

「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準等改訂講習」ご案内

RC 造耐震診断基準等を 16 年ぶりに改訂 是非ご受講ください

一般財団法人

日本建築防災協会



- 「2017 年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」の発行
本協会では、「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」を 1977 年に発行し、1990 年、2001 年に改訂版を発行しました。

その後、袖壁付き柱や開口耐震壁の実験、補強実大建物などの地震応答解析に関する研究などが数多く行われたことを踏まえ、これらの研究成果を反映させるため、改訂委員会（委員長：壁谷澤寿海 東京大学地震研究所教授）において数年間に渡り検討が進められ、このたび 16 年ぶりに「2017 年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」を策定し、発行しました。

- 2017 年改訂版をテキストに講習開催

本講習は、どなたでもご受講できます。2001 年改訂版テキストを使用した国土交通大臣登録鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習等を過去に受講された方は是非ご受講ください。

なお、本講習は任意講習であるため、既資格取得者の資格の継続とは関係はありませんが技術力の向上のために行うものです。

- 本講習は、本書の改訂に携われた委員長および委員を講師に招き、改訂の内容を 1 日かけて詳細に説明いたします。

- 「建築士会 CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には建築 CPD 情報提供制度認定講座（5 単位（予定））の単位が付与されます。また、（一社）日本建築構造技術者協会の J S C A 建築構造士登録更新のための評価点対象講習（予定）です。JSCA の HP (<http://www.jsca.or.jp/>) の会員ページ内お知らせを参照して下さい。

2017 年改訂版における改訂の内容については次のとおりです。

○耐震診断基準

- ・小径コアによるコンクリート強度の調査方法
- ・コンクリート強度が低い場合の扱い
- ・全体崩壊形における E0 の割増係数の 2 次診断への適用
- ・偏心率・剛性率による形状指標
- ・形状指標 (SD) の算定における項目分類とグレード一覧表
- ・柱の軸力、中段筋、直交部材の影響
- ・開口耐震壁の低減率評価法
- ・袖壁付き柱の強度指標、靱性指標の評価法
- ・第 2 種構造要素の判定法
- ・判定指標と被害の関係

○耐震改修設計指針

上記、耐震診断基準の改訂内容に伴い、一般的に用いられている改修工法のより適切な運用が行えるよう強度式の変更等を行った。

○適用の手引

耐震診断基準、耐震改修設計指針を補完するものとして計算例の新たに書き直しとともに、診断基準・改修指針の背景となる諸データ及び考え方を示した。

第1 開催地・期日・会場・募集人数

開催地	期日	会場		募集人数
東京	9月19日(火)	すまい・るホール	文京区後楽1丁目4-10	250名
仙台	9月20日(水)	パレスへいあん 3階グレース	仙台市青葉区本町1-2-2	200名
広島	9月27日(水)	広島国際会議場 大会議室ダリア	広島市中区中島町1-5	200名
福岡	9月28日(木)	九州ビル 5Fホール	福岡市博多区博多駅南1-8-31	180名
大阪	10月12日(木)	大阪国際会議場 3F イベントホール	大阪市北区中ノ島5-3-51	250名
名古屋	10月13日(金)	名古屋 ATビル 2階 A室	名古屋市中区錦1丁目18-22	200名
東京②	11月15日(水)	すまい・るホール	文京区後楽1丁目4-10	250名
金沢	11月16日(木)	金沢商工会議所会館 ホール	金沢市尾山町9-13	150名
札幌	11月24日(金)	北海道自治労会館 5階大ホール	札幌市北区北6条西7-5-3	150名
東京③	11月28日(火)	CIVI研修センター秋葉原D205ホール	千代田区神田須田町1-5-10	200名
静岡	12月1日(金)	静岡県不動産会館 2階	静岡市葵区鷹匠3-18-16	120名
大阪②	12月6日(水)	天満研修センター ホール	大阪府大阪市北区錦町2-2-1	170名

第2 講師

既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針改訂委員会 委員長、部会長等

第3 受講料

12,000円(税込)

既納の受講料は返金いたしません。領収書は、受講料収納機関の領収書をもって代えさせていただきます。

第4 テキスト及びテキスト代

「2017年改訂版 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」
(2刷：平成29年9月19日発行予定) 15,120円(税込)

※1刷りを持参する方は、正誤表をご覧ください。(8月下旬掲載予定)

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/publication/errata.html>

※本講習申込時にお申し込み頂いたテキストは当日お渡し致します。事前にお送りすることはできませんので予めご了承ください。(一般販売ではテキストの発送が間に合わない可能性があります。別途、講習日時に間に合うかどうかを確認の上、ご購入ください。)

第5 講習科目・時間

講習時間	科目	時間数
10:00~12:00	耐震診断基準の改訂について	2.0
13:00~14:00	耐震改修設計指針の改訂について	1.0
14:10~16:10	耐震診断基準・耐震改修設計指針の適用の手引の改訂について	2.0

第6 受講証の交付

本講習の全科目を受講した方には、既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準等改訂講習受講証を交付いたします。

※受講申込書に入力された氏名(但し、JIS第1水準での表記)で講習受講証が作成されます。

第7 受講申込手続

本講習は、インターネットでお申し込みください。

(1) 受講申込方法 本協会ホームページ(検定・講習 <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/>)から基本情報の入力後、会場・講習日、テキストの要否及び支払い方法の選択をしてお申し込みください。
(次頁の「申込方法(詳細)」参照)

(2) 申込受付期間 8月15日から受付、各会場開催日の1週間前まで受け付けます。なお、会場が定員になり次第、締切りとさせていただきます。

※インターネット接続環境に無い方は、本協会企画部 RC改訂講習係(TEL 03-5512-6451)までお問合せください。

申込方法（詳細）

本協会ホームページ（検定・講習<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/>）へアクセスしてください。

① 講習申込ボタンの選択

本協会ホームページの申込画面より、講習申込ボタン→「申込書にインターネットで入力する方はこちらへ」→「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準等改訂講習」を選択してください。

② 基本情報の登録

氏名、生年月日等の基本情報を入力してください。

※今後、本協会の他の「講習」を申込される場合も基本情報の登録時に発行される ID とパスワードでログインすれば②を省略できます。

③ 会場、講習日の選択

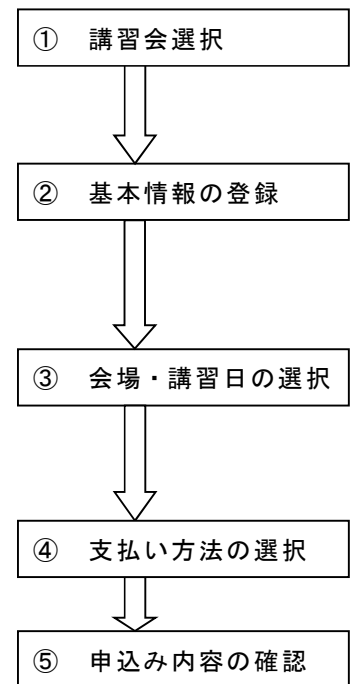
- ・「会場及び講習日の選択をする」を選択してください。
- ・テキストの可否を選択してください。
- ・ご入金金額の内容を確認してください。

④ 支払い方法の選択

受講料についての支払い方法を選択してください。

⑤ 申込み内容の確認

表示された申込み内容を確認してください。



○ 申込内容の確認後、登録いただいたメールアドレスに開催日の1週間前までに受講票を送付いたします。

※インターネット接続環境に無い方は、本協会企画部 RC改訂講習係までお問合せください。

主 催 一般財団法人日本建築防災協会
後 援 国土交通省、開催地都道府県、日本建築行政会議、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人日本建築構造技術者協会、一般社団法人日本建設業連合会、公益社団法人ロングライフビル推進協会、開催地建築士会・建築士事務所協会・建築防災関係地域法人、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会